



沖縄県議会

OKINAWA Prefectural Assembly

令和8年 議会概要

01 職務・組織

02 議員

03 本会議

04 委員会

05 会期日程

06 請願・陳情

07 議会活動

08 議員報酬・予算

09 議会事務局

10 沿革

11 議事堂

〈おことわり〉

本文中に特に記載がない場合、令和8年2月10日時点の情報を掲載しています。



沖縄県議会

OKINAWA Prefectural Assembly

昭和47年5月15日 設置

議長 中川 京貴（なかがわ きょうき）

副議長 上原 章（うえはら あきら）

議員 48名（定数）

任期 令和6年6月25日から4年間

県議会は、二元代表制の下、その役割を適切に果たすことができるよう、議会の自主性及び自立性を高め、県民を代表する機関として、その権能を最大限に発揮することにより、地方自治の確立に取り組みます。

県議会は、市町村を包括する広域の自治体の議決機関として、広く県政全般の課題を把握し、多様な県民の意思の調整を図り、県政に適切に反映させます。

県議会は、議会活動に関する情報公開を推進し、議会の意思決定過程の透明性の向上を図るとともに、県民に関われた議会運営を行うことにより、議会活動について県民に説明する責務を全うします。

〈会派の略称表記について〉

紙面の都合上、略称で掲載する会派の正式名称は次のとおりです。

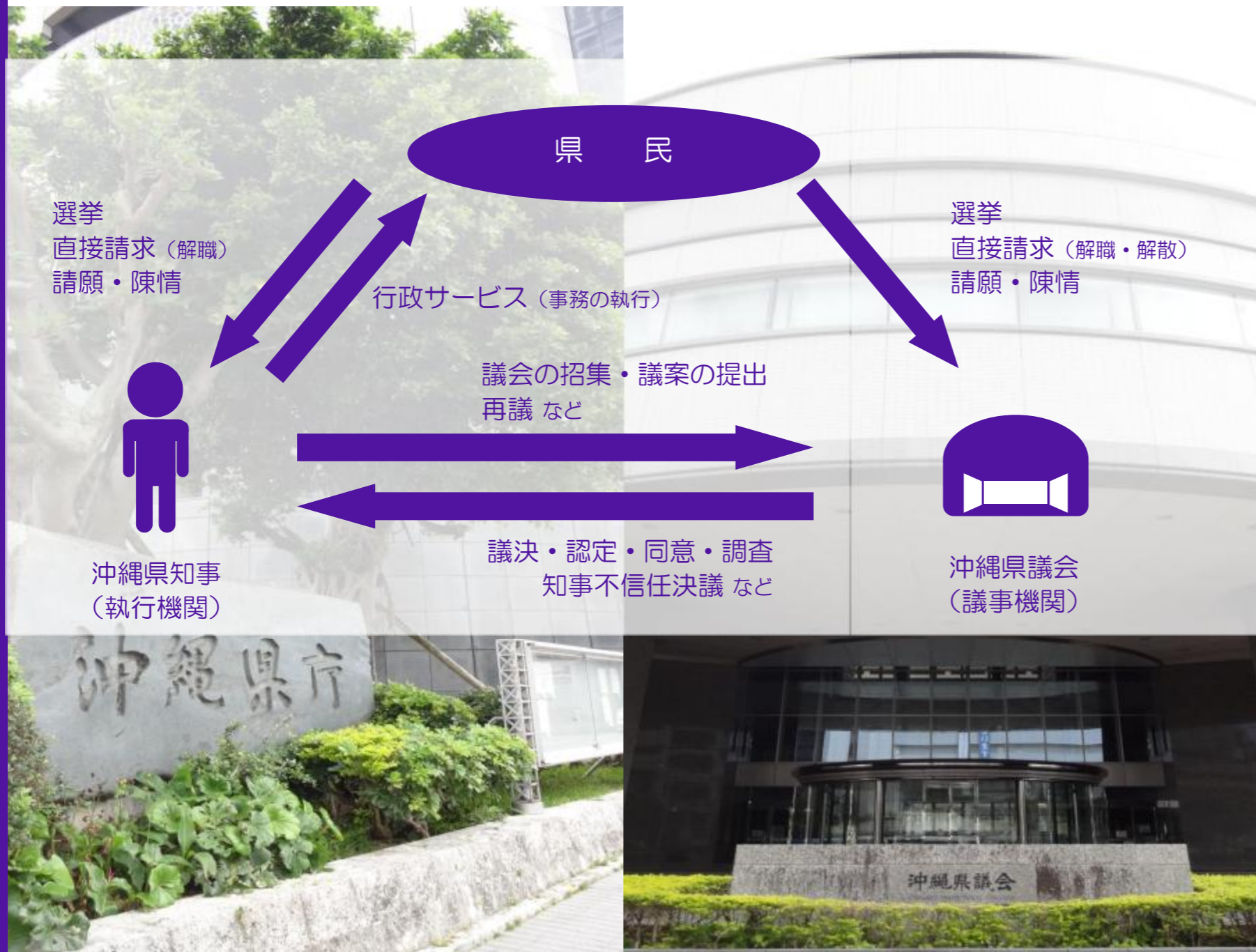
自民・無所属 沖縄自民党・無所属の会 ていーだ平和 ていーだ平和ネット

立憲・無所属 立憲・無所属の会 日本共産党 日本共産党沖縄県議会議員団

沖縄社大党 沖縄社会大衆党

県民福祉の向上と

県勢の発展を目指して



沖

沖縄県議会は、日本国憲法第93条第1項及び地方自治法第89条第1項の規定により設置された、地方公共団体である沖縄県の議事機関です。

議会は、主に知事から議案として提出される条例の制定改廃、予算、財産の取得処分、訴訟の提起等について議決する（議決権）ほか、知事から毎年度提出される決算の認定、知事が任命する副知事等の選任についての同意、県の活動について関係人の出頭や資料の提出要求などによる調査の実施（いわゆる百条調査権）、関係機関への意見書の提出、知事に対する不信任決議等を通して、県民の直接選挙により選出された知事とともに、共通の目標である県民福祉の向上と県勢の発展を目指しています。

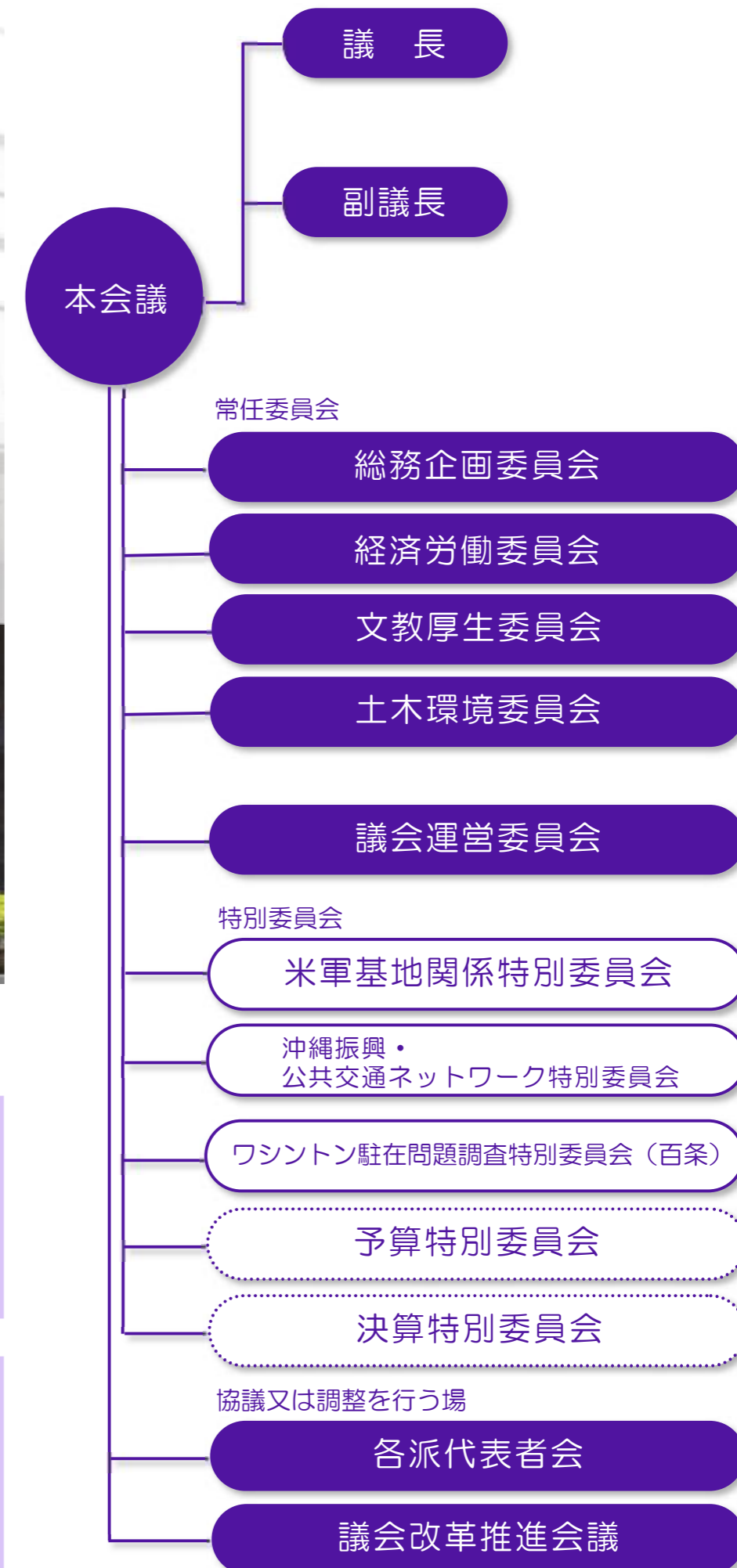
日本国憲法 第93条第1項

地方公共団体には、法律の定めるところにより、その議事機関として議会を設置する。

地方自治法 第89条第1項

普通地方公共団体にその議事機関として、当該普通地方公共団体の住民が選挙した議員をもつて組織される議会を置く。

県議会の組織



国頭郡 定数2
国頭村 大宜味村 東村
今帰仁村 本部町 宜野座村
金武町 恩納村 伊平屋村
伊是名村 伊江村

ぎぼ ゆい
儀保 唯
ていーだ平和
1回
866-2593

なかざと ぜんこう
仲里 全孝
自民・無所属
2回
866-2527

名護市 定数2

ひがしのぶ
比嘉 忍
自民・無所属
1回
866-2623

やまざと まさお
山里 将雄
ていーだ平和
2回
866-2617

中頭郡 定数5
読谷村 嘉手納町 北谷町
北中城村 中城村 西原町

あらかき こうえい
新垣 光栄
立憲・無所属
3回
866-2609

こめす せいしろう
米須 清一郎
ていーだ平和
1回
866-2643

なかがわ きょうき
中川 京貴
自民・無所属
5回
866-2690

なかそね さとる
仲宗根 悟
立憲・無所属
5回
866-2592

みやざと ひろふみ
宮里 洋史
自民・無所属
1回
866-2627

うるま市 定数4

おおや せいぜん
大屋 政善
自民・無所属
1回
866-2595

きやん りき
喜屋武 力
自民・無所属
1回
866-2629

やまうち すえこ
山内 末子
ていーだ平和
5回
866-2678

沖縄市 定数5

おど りょうたろう
小渡 良太郎
自民・無所属
2回
866-2886

こうき かなし
幸喜 愛
ていーだ平和
1回
866-2611

たかはし まこと
高橋 真
公明党
1回
866-2633

なかむら みお
仲村 未央
立憲・無所属
5回
866-2612

しんざと はるとし
新里 治利
自民・無所属
1回
866-2386

宜野湾市 定数3

ごや ひろし
呉屋 宏
自民・無所属
4回
866-2635

たまき けんいちろう
玉城 健一郎
ていーだ平和
2回
866-2626

またよし せいぎ
又吉 清義
自民・無所属
4回
866-2621

浦添市 定数4

しまじり ただあき
島尻 忠明
自民・無所属
2回
866-2608

とうやま かつとし
当山 勝利
沖縄社大党
3回
866-2630

にしめ すみえ
西銘 純恵
日本共産党
5回
866-2639

まつした みちこ
松下 美智子
公明党
1回
866-2606

那覇市・南部離島 定数11
那覇市 粟国村 渡名喜村
渡嘉敷村 座間味村 北大東村
南大東村 久米島町

あらかき よしとよ
新垣 淑豊
自民・無所属
2回
866-2613

いとかず まさひろ
系数 昌洋
公明党
1回
866-2017

うえはら あきら
上原 章
公明党
6回
866-2605

うえはら かいざ
上原 快佐
ていーだ平和
2回
866-2610

きゆうな ともこ
喜友名 智子
立憲・無所属
2回
866-2615

たいら せとこ
平良 識子
沖縄社大党
1回
866-2529

とうま もりお
當間 盛夫
立憲・無所属
6回
866-2649

とぐち おさむ
渡久地 修
日本共産党
5回
866-2625

なかむら いえはる
仲村 家治
自民・無所属
2回
866-2604

にしめ けいしろう
西銘 啓史郎
自民・無所属
3回
866-2628

ひが みずき
比嘉 瑞己
日本共産党
4回
866-2688

島尻・南城市 定数4
南城市 与那原町 南風原町
八重瀬町

あらかき よしゆき
新垣 善之
自民・無所属
1回
866-2632

ずけらん ちようふう
瑞慶覧 長風
沖縄社大党
1回
866-2536

とくだ まさひと
徳田 将仁
自民・無所属
1回
866-2634

豊見城市 定数2

しまぶくろ だい
島袋 大
自民・無所属
5回
866-2686

せなが みさお
瀬長 美佐雄
日本共産党
3回
866-2631

宮古島市 定数2
宮古島市 多良間村

しんざと たくみ
新里 匠
自民・無所属
1回
866-2602

しもじ やすのり
下地 康教
自民・無所属
2回
866-2597

糸満市 定数2

しんがき あらた
新垣 新
自民・無所属
3回
866-2618

おおた まもる
大田 守
立憲・無所属
1回
866-2858

石垣市 定数2
石垣市 竹富町 与那国町

おおはま いちろう
大浜 一郎
自民・無所属
3回
866-2598

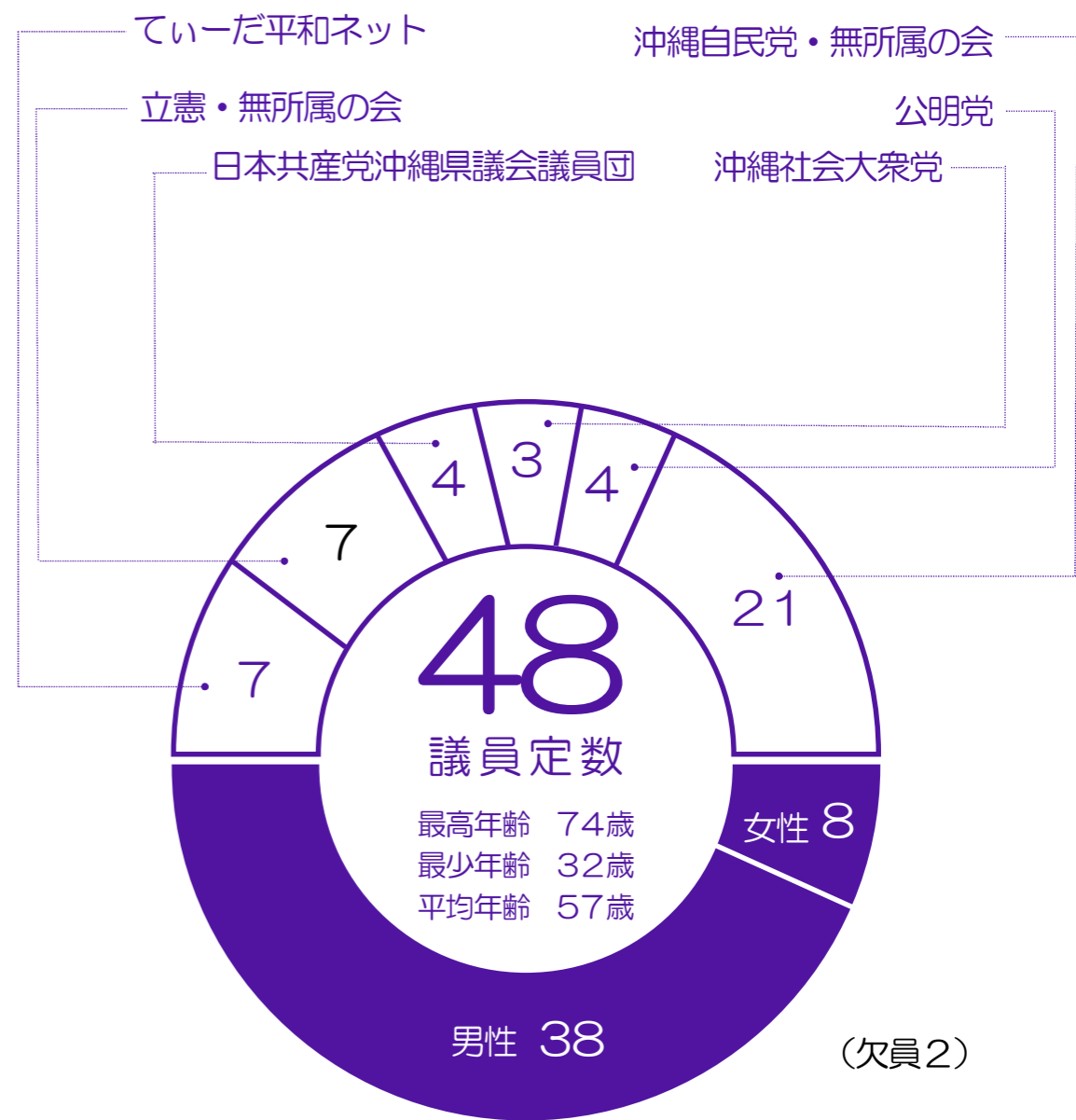
じろく まさたか
次呂久 成崇
立憲・無所属
3回
866-2591

<会派の略称表記について>
自民・無所属
沖縄自民党・無所属の会
ていーだ平和
ていーだ平和ネット
立憲・無所属
立憲・無所属の会
日本共産党
日本共産党沖縄県議会議員団
沖縄社大党
沖縄社会大衆党

選挙区
議員氏名
会派（略称表記）
当選回数
議員居室電話
※市外局番（098）



議会の会派構成・男女比率・年齢



本

会議は、議会を代表する議長の運営の下、議案等について審議し議会の意思を決定（議決）するため、全ての県議会議員で構成される会議です。

議会では、政治的な考え方が同じ議員間で結成される「会派」を単位として、その所属議員数に応じて本会議における質問時間や委員会の委員数、派遣議員数等が決定されています。

なお、本会議に上程される議案等や本会議を開く日程等の協議、表決の順序や方法、各会派への質問時間の割当て等については、議会運営委員会において議論されます。

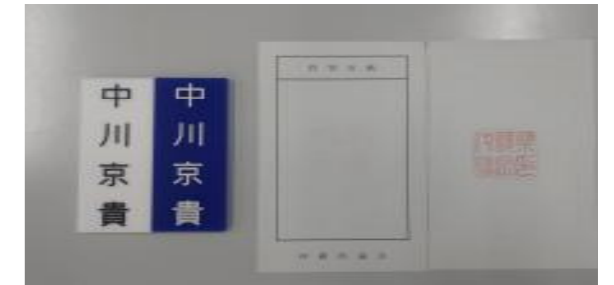
傍 聴



本会議の傍聴（155席、親子傍聴席あり）は傍聴人受付にて、会議当日、先着順に傍聴券を交付します。

円滑な議事進行が確保されるよう、傍聴規則や職員の指示に従って傍聴してください。

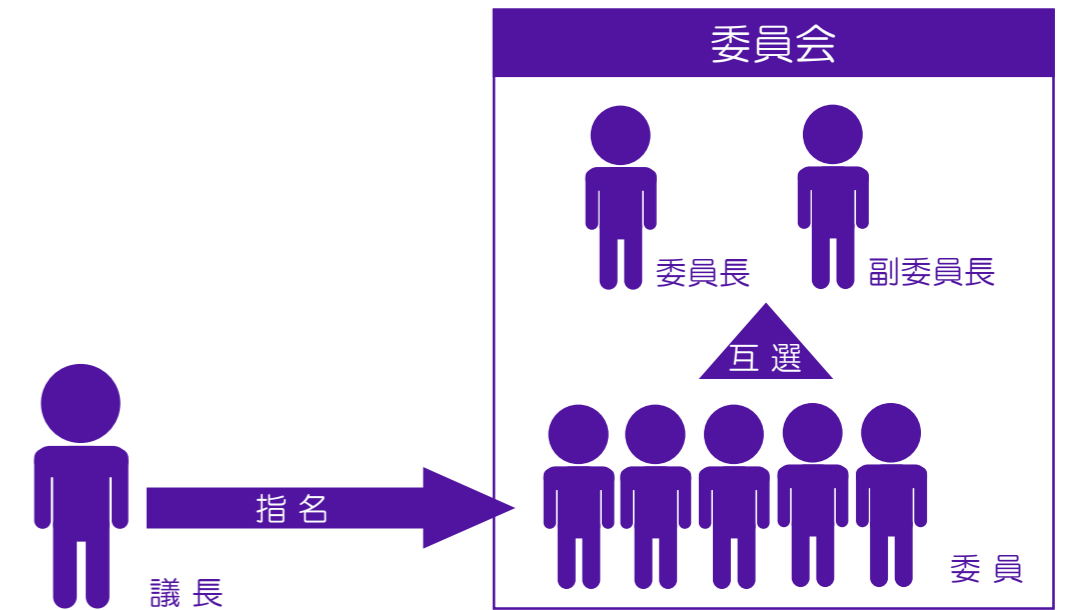
本会議の表決方法



議案に対する議員の賛否の意思表示（表決）は、原則として起立によりますが、記名投票（写真左）又は無記名投票（同右）によることもできます。また、議長は全議員の異議がないことが予想されるときは簡易表決とすることができます。



委員の選任・任期



委員の選任方法は、各会派の所属議員数の比率により各会派に割当て（ただし、議会運営委員会及び特別委員会は、各会派の所属議員数の比率による割当てもしないことができる。）を行い、議長が会議に諮って指名します。

また、議長は、常任委員からの申出があるときは、会議に諮って当該委員の委員会の所属を変更することができます。

委員の任期は、常任委員会及び議会運営委員会にあつては議員の任期中（4年）とし、特別委員会にあつては委員会に付議された事件が議会において審議されている間とされています。

なお、委員長及び副委員長は委員会で互選することとされ、互選の手続きとして指名推選と投票があります。

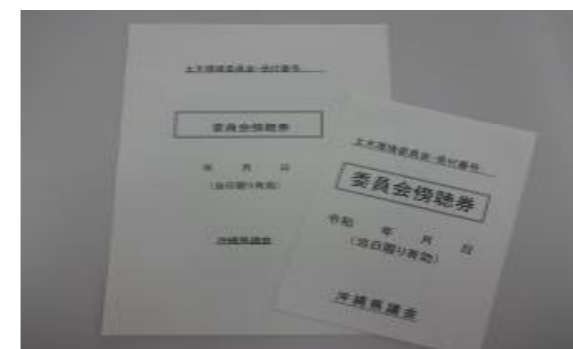
議

会の最終的な意思は本会議で決定されますが、今日のように社会が複雑多岐になると、本会議での能率的な審議は困難であることから、専門的、効率的に審査するため、議会の内部組織として委員会を設けています。

委員会は、本会議から付託された議案等について審査を行うとともに、沖縄県の事務に関する調査を行う常任委員会のほか、議会の運営に関する事項を協議する議会運営委員会、議会の議決により付議される特定の事件について調査を行う特別委員会が設けられています。

また、委員会は、本会議の議決により議会の閉会中の継続審査に付された事件について審査又は調査するほか、所管事務調査及び付議事件との関連で県内外の視察・調査等のため委員を派遣することができます。

傍 聴



委員会の傍聴は、議会事務局議事課にて会議当日、先着順に傍聴券を交付します。

円滑な議事進行が確保されるよう、傍聴規程や職員の指示に従って傍聴してください。

令和7年委員会実績

開催日数
のべ日数

135 日

審査件数

191 件

議員派遣（要請関係）

4 件

総務企画委員会

定数 13



所管事項

知事公室、総務部、企画部、出納事務局、公安委員会、選挙管理委員会、人事委員会及び監査委員に関する事項並びに他の常任委員会の所管に属しない事項

所管事務調査事項

広報、危機管理及び消防防災・不発弾等対策・平和及び地域外交・予算及び行財政・県税及び公有財産・県職員の給与・学事・県庁舎・市町村行財政・離島振興その他の地域振興・交通運輸及び通信・情報化・土地利用対策・警察行政・自衛隊について

委員長 西銘 啓史郎（自民・無所属）

副委員長 高橋 真（公明党）

委員

宮里 洋史（自民・無所属）	徳田 将仁（自民・無所属）	島尻 忠明（自民・無所属）
呉屋 宏（自民・無所属）	島袋 大（自民・無所属）	幸喜 愛（ていーだ平和）
玉城 健一郎（ていーだ平和）	大田 守（立憲・無所属）	仲宗根 悟（立憲・無所属）
渡久地 修（日本共産党）	当山 勝利（沖縄社大党）	

文教厚生委員会

定数 11



所管事項

生活福祉部、こども未来部、保健医療介護部、病院事業局及び教育委員会に関する事項

所管事務調査事項

社会福祉及び社会保障・県民生活・交通安全問題・子ども及び若者の福祉・女性の福祉及び男女共同参画・人権・保健衛生・医療及び介護・教育及び学術文化について

委員長 新垣 新（自民・無所属）

副委員長 松下 美智子（公明党）

委員

新垣 善之（自民・無所属）	新里 匠（自民・無所属）	小渡 良太郎（自民・無所属）
比嘉 忍（自民・無所属）	米須 清一郎（ていーだ平和）	山里 将雄（ていーだ平和）
喜友名 智子（立憲・無所属）	西銘 純恵（日本共産党）	平良 識子（沖縄社大党）

経済労働委員会

定数 12



所管事項

農林水産部、商工労働部、文化観光スポーツ部、労働委員会、海区漁業調整委員会及び内水面漁場管理委員会に関する事項

所管事務調査事項

農林水産業・商業及び工業・産業振興・エネルギー供給・雇用及び労働・文化・観光・スポーツ・国内外の交流について

委員長 新垣 淑豊（自民・無所属）

副委員長 次呂久 成崇（立憲・無所属）

委員（欠員1）

新里 治利（自民・無所属）	大屋 政善（自民・無所属）	仲村 家治（自民・無所属）
大浜 一郎（自民・無所属）	儀保 唯（ていーだ平和）	上原 快佐（ていーだ平和）
仲村 未央（立憲・無所属）	上原 章（公明党）	瀬長 美佐雄（日本共産党）

土木環境委員会

定数 12



所管事項

環境部、土木建築部、企業局及び収用委員会に関する事項

所管事務調査事項

道路、橋梁の整備事業・港湾の整備事業・空港の整備事業・河川、海岸及び砂防の整備事業・都市計画事業・上下水道事業住宅環境の改善・建築関係・公害防止及び環境保全・緑化の推進について

委員長 仲里 全孝（自民・無所属）

副委員長 系数 昌洋（公明党）

委員（欠員1）

喜屋武 力（自民・無所属）	下地 康教（自民・無所属）	又吉 清義（自民・無所属）
中川 京貴（自民・無所属）	山内 末子（ていーだ平和）	新垣 光栄（立憲・無所属）
當間 盛夫（立憲・無所属）	比嘉 瑞己（日本共産党）	瑞慶覧 長風（沖縄社大党）



所管事務等

次に掲げる事項に関する調査、議案・請願等の審査

- ・議会の運営に関する事項
- ・議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項
- ・議長の諮問に関する事項

委員長 吳屋 宏（自民・無所属）

副委員長 大田 守（立憲・無所属）

委員

- | | | |
|----------------|----------------|---------------|
| 新垣 淑豊（自民・無所属） | 仲村 家治（自民・無所属） | 島尻 忠明（自民・無所属） |
| 大浜 一郎（自民・無所属） | 西銘 啓史郎（自民・無所属） | 上原 快佐（ていーだ平和） |
| 玉城 健一郎（ていーだ平和） | 次呂久 成崇（立憲・無所属） | 系数 昌洋（公明党） |
| 比嘉 瑞己（日本共産党） | 当山 勝利（沖縄社大党） | |



付議事件

沖縄県の振興発展及び鉄軌道を含む公共交通ネットワークの整備拡充並びにこれらに関連する諸問題の調査及び対策の樹立

委員長 當間 盛夫（立憲・無所属）

副委員長 下地 康教（自民・無所属）

委員

- | | | |
|---------------|----------------|---------------|
| 新里 匠（自民・無所属） | 新垣 淑豊（自民・無所属） | 仲村 家治（自民・無所属） |
| 大浜 一郎（自民・無所属） | 吳屋 宏（自民・無所属） | 幸喜 愛（ていーだ平和） |
| 山里 将雄（ていーだ平和） | 喜友名 智子（立憲・無所属） | 系数 昌洋（公明党） |
| 瀬長 美佐雄（日本共産党） | 瑞慶覧 長風（沖縄社大党） | |



付議事件

軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立

委員長 小渡 良太郎（自民・無所属）

副委員長 高橋 真（公明党）

委員

- | | | |
|----------------|---------------|----------------|
| 喜屋 武力（自民・無所属） | 大屋 政善（自民・無所属） | 比嘉 忍（自民・無所属） |
| 仲里 全孝（自民・無所属） | 又吉 清義（自民・無所属） | 米須 清一郎（ていーだ平和） |
| 玉城 健一郎（ていーだ平和） | 大田 守（立憲・無所属） | 仲宗根 悟（立憲・無所属） |
| 比嘉 瑞己（日本共産党） | 当山 勝利（沖縄社大党） | |



調査事項

ワシントン駐在問題について

委員長 西銘 啓史郎（自民・無所属）

副委員長 仲里 全孝（自民・無所属）

委員

- | | | |
|----------------|---------------|---------------|
| 宮里 洋史（自民・無所属） | 徳田 将仁（自民・無所属） | 下地 康教（自民・無所属） |
| 新垣 淑豊（自民・無所属） | 大浜 一郎（自民・無所属） | 上原 快佐（ていーだ平和） |
| 玉城 健一郎（ていーだ平和） | 新垣 光栄（立憲・無所属） | 仲宗根 悟（立憲・無所属） |
| 高橋 真（公明党） | 瀬長 美佐雄（日本共産党） | 比嘉 瑞己（日本共産党） |
| 当山 勝利（沖縄社大党） | | |

議会の招集

- 知事は招集の日時と場所を定めて議会を招集
- 定例会は毎年4回、2月、6月、9月、11月に開催
- 臨時会は必要がある場合にその事件に限り招集

本会議

- 開会日
開会宣告
議長が開会を宣告
諸般の報告
議長が口頭又は文書で議員へ報告
会議録署名人の指名
会議録に署名する議員（2名）を指名
会期の決定
議会の期間を決定（延長可能）
議案上程
提出者（議員・知事）による議案提出
提案説明
提出者による提案理由・概要の説明
- 質問日
質問（代表質問・一般質問）
議員による県行政や議案についての質問・質疑と知事等による答弁
- 委員会付託
議案等を所管の委員会へ付託

委員会（常任委員会・特別委員会）

- 議案
条例や予算などの議案について審査
請願・陳情
受理された請願・陳情について審査
調査
委員会の所管事務や付議事件について調査
視察・調査
所管事務や付議事件について視察・調査

委員会（議会運営委員会）

議会運営委員会は、会期日程、議事日程、質問の順位、質問時間、意見書・決議の取扱いなど本会議を円滑に進めるための協議を行うため、適宜開催される

本会議

- 最終日
委員長報告
各委員会の委員長による委員会における議案審査の経過及び結果を報告
委員長報告に対する質疑
議員による委員長への質疑
討論
議案について賛成又は反対の立場で意見を述べる
採決
各議員が議案に対する賛成又は反対の意思を示し（表決）、議会の意思を決定
閉会宣告
議長が閉会を宣告



知事へ議決結果送付
(執 行)

議

会は、知事の招集の下、議会自らが決定した会期の範囲内でのみ法的に活動できます。

議案（条例案、予算など）の多くは知事から提出されますが、予算を除く議案は、知事だけでなく議員定数の12分の1以上の賛同をもって議員も提出でき、条例案のほか意見書案や決議案が提出されています。

議案は、提案者（知事又は議員）による提案説明や質疑ののち、本会議における議案の審議前に少数の議員から構成される委員会に議案を付託し、委員会での審査後、その結果を本会議で委員長が報告します。専門的かつ詳細な審査をあらかじめ委員会で行わせることで本会議の審議をより円滑かつ効率的に進めています（いわゆる委員会中心主義）。

意見書・決議

議会は、沖縄県の公益に関する事件について、その事件に対する議会の意思を、国会又は関係する行政機関に対しては意見書として、知事や在日米軍等に対しては決議としてそれぞれ表明しています。

また、意見書又は決議のうち、特に重大なものについては、直接、議員が関係する行政機関等へ出向いて手交・要請を行っています。

令和7年議会実績

会期日数

132 日

議案

236 件
(知事に対し返付した議案2件を含む)

うち意見書・決議

13 件

請願・陳情書の作成

- 請願・陳情は、議会が県政にかかわる議案の審議、政策の立案・提言、県行政の監視等を行う際に、県民の要望等を反映させるための大切な制度です。請願・陳情書を提出する際には、右の要領で作成してください。
- 請願・陳情書は、居住地・年齢・国籍等を問わずどなたでも提出できます。
- 請願の場合は、議長を除く議員1名以上の紹介が必要です。

提出

- 県議会事務局議事課へ原本1部をご提出ください。
- メール・FAXでの提出は受け付けていませんのであらかじめご了承ください。
- 請願及び陳情書は、開会中、閉会中にかかわらず提出できます。受理された請願及び陳情は、年4回の定例会（2月、6月、9月、11月）において、関係する委員会に付託して審査されます。

常任委員会・特別委員会における審査

- 委員会では、請願及び陳情についての審査の結果を、「採択すべきもの」「不採択にすべきもの」のいずれかに区分し議長に報告することになっています。
- 委員会は、必要があると認めるときは、審査報告に意見を付することができます。また、採択すべきものと決定したもので、知事その他の関係執行機関に送付することを適当と認めるもの並びにその処理の経過及び結果の報告を請求することを適当と認めるものについては、その旨を付記します。

委員長報告・採決（本会議）

採択された請願・陳情のうち適当と認められるものは知事その他の関係機関へ送付し、処理の経過及び結果の報告を求めます。

※ただし、知事その他の関係機関は請願・陳情の内容に必ずしも法的に拘束されません。

審査結果の通知

請願・陳情書の提出者に審査結果が通知されます

〇〇〇に関する請願

紹介議員 (議員氏名) 印

- A4用紙タテ白色で作成してください。
- 文書は全て日本語で作成してください。
- 表紙（左図）は請願の場合のみ作成してください。

請願・陳情として受付できない事項

- 公序良俗に反する行為を求めるもの
- 個人の秘密を暴露するもの
- 係属中の裁判事件など、司法権の独立を侵すおそれのあるもの
- 県の職員の身分に関して懲戒等の個別の処分を求めるもの など

請願・陳情の審査状況

- 現在の議員の任期中に提出された請願・陳情の審議状況は、沖縄県議会ホームページでご確認できます。
県議会HP > 請願・陳情 > 請願・陳情の審議状況

○請願・陳情に関するお問い合わせ
県議会事務局 議事課
TEL (098) 866-2574

令和 年 月 日

沖縄県議会議長 殿

住所

氏名（フリガナ） 印
（法人名代表者氏名）

連絡先

〇〇〇に関する請願（陳情）

背景・理由（わかりやすく記載）

.....

.....

記

1 (要望事項を記載)

2

令和7年付託実績

請願・陳情 214 件

議会インターネット中継・録画配信

議会広報の一層の充実を図るため、本会議及び委員会の様子をインターネットを通じてライブ中継・録画配信しています。

ライブ中継・録画配信は、タブレット端末やスマートフォンからでも視聴できます。



ライブ中継アクセス数（令和7年）

75,147 件

録画配信アクセス数（令和7年）

33,998 件

さまざまな媒体を通じた情報発信

若年者を含む幅広い世代にわたる県民の政治参画の1つのきっかけとなるよう議会や議員の活動状況等の情報を、X（旧Twitter）やYoutube、各種刊行物などさまざまな媒体を通じて積極的に発信しています。

沖縄県議会が発行する刊行物は、県行政情報センターや県立図書館での閲覧のほか、沖縄県議会ホームページにてダウンロードすることができます（一部ダウンロード対応していない刊行物もあります）。



沖縄県議会X（旧Twitter）

アカウント名 沖縄県議会

URL <https://x.com/OkinawaAssembly>

ご利用に当たっては、必ず沖縄県議会ホームページに掲載の「沖縄県議会X（旧Twitter）アカウント運用ポリシー」を御確認ください。



沖縄県議会紹介映像

県議会の仕組みを高校生を中心とした生徒や若者に紹介する映像をYoutubeで配信しています。

URL <https://youtu.be/69aR97x-s8I>

戦後80年沖縄全戦没者追悼式



戦没者の御霊を慰めるとともに、世界の恒久平和を願う沖縄の心を発信し、沖縄戦の歴史的教訓を正しく伝え、次世代の子どもたちに平和の尊さを継承することを目的に、毎年、沖縄県と沖縄県議会が主催する追悼式は戦後80年の節目の年を迎えました。

議長は「この地に集う人々の命を大切にす沖縄の心が平和の根源であり、世界に平和の価値を発信していくことが我々の役割である。沖縄県議会は戦争のない世界的な恒久平和の確立に尽力していく。」と式辞を述べました。

戦後80年沖縄県議会平和祈念古酒甕造り

戦後80年を迎える節目の年に、未来に続く平和への願いを含め、また、前年12月、泡盛を含む日本の伝統的な酒造りがユネスコ無形文化遺産に登録されたことを記念し、沖縄県議会は泡盛の古酒甕造りを行いました。



おでかけ！沖縄県議会

沖縄県議会は、広く県民のみなさまに沖縄県議会に関する理解と関心を高めるきっかけとなるよう「おでかけ！沖縄県議会」と題して沖縄県庁1階県民ホール、沖縄県立図書館にブースを設置しました。



沖縄県議会高校等出前講座



沖縄県議会では、議員と生徒の対話を通して、県議会の仕組みや役割などを分かりやすく説明し、質疑応答や意見交換を行うことにより、生徒に県議会及び県議会議員への親近感と将来の主権者としての政治参加意識の醸成を図ることを目的として、平成30年度から高校等出前講座を実施しています。

出前講座では、県議会へ意見や要望を伝える手段の一つである請願（陳情）書の作成を念頭に、生徒と議員が活発に意見交換を行っています。

〈令和7年度実績〉

7/17 沖縄県立沖縄工業高等学校 11/11 沖縄県立那覇みらい支援学校（高等部）

9/2,4、1/28 沖縄県立読谷高等学校 11/12 沖縄県立那覇工業高等学校



1月

- 15日 金武町長及び宜野座村長 要請
- 15日 文教厚生委員会 視察・調査
(東京都千代田区、港区、新宿区、渋谷区及び三鷹市)



- 16日 八重山市町村圏事務組合議会 要請

2月

- 12日 第1回沖縄県議会(定例会) 開会(～3月28日)

3月

- 28日 伊江村・伊江村議会 要請

4月

- 8日 南城市議会 要請
- 14日 座間味村 要請
- 14日 石垣市議会 要請
- 17日 宜野湾市 要請
- 18日 久米島町議会 要請
- 24日 ハワイ沖縄連合会会長 表敬

5月

- 1日 沖縄県離島振興協議会 要請
- 9日 第2回沖縄県議会(臨時会)
- 14日 「在沖米海兵隊員による性的暴行事件に関する意見書」及び「同抗議決議」の要請議員団派遣(同21日)



- 16日 第3回沖縄県議会(臨時会)

- 29日 「西田昌司参議院議員による沖縄戦の実相をゆがめ、否定する発言に対する抗議決議」の要請議員団派遣

6月

- 2日 読谷村・読谷村議会 要請
- 2日 西原町議会 要請
- 11日 与那国町議会 要請
- 17日 議会100年古酒甕仕次式
- 17日 戦後80年沖縄県議会平和祈念古酒甕造り
- 17日 第4回沖縄県議会(定例会) 開会(～7月14日)
- 23日 戦後80年沖縄全戦没者追悼式



- 24日 大韓民国慶尚南道議会 表敬
- 24日 イタリア共和国サルデーニャ特別自治州観光・工芸・商業評議員 表敬

7月

- 1日 在日インド共和国大使 表敬
- 4日 竹富町議会 要請
- 8日 石垣市議会 要請
- 30日 土木環境委員会 視察・調査(西原町、南城市)



8月

- 1日 美ざ島美しゃ市町村会 要請
- 12日 文教厚生委員会 視察・調査(読谷村)
- 20日 経済労働委員会 視察・調査(大阪府、京都市)



- 22日 土木環境委員会 視察・調査(与那原町、宜野湾市)
- 25日 議員海外視察(カナダ)



- 27日 八重山広域市町村圏事務組合議会 要請

9月

- 10日 第5回沖縄県議会(定例会) 開会(～10月8日)
- 19日 ペルー沖縄県人会会長 表敬

10月

- 10日 ジョシュ・グリーンハワイ州知事 表敬



- 14日 ハワイ沖縄連合会会長 表敬
- 14日 恩納村議会 要請
- 17日 ブラジル沖縄県人会会長 表敬
- 20日 石垣市議会 要請
- 24日 第6回沖縄県議会(臨時会)

- 26日 「空手の日」記念演武祭
- 27日 文教厚生委員会 視察・調査(大韓民国)
- 28日 「サトウキビ産業の維持・発展に向けた新製糖工場建設に関する意見書」及び「決議」の要請議員団派遣(11月10日)



- 28日 総務企画委員会 視察・調査(長崎県、五島市)



- 29日 黄川田仁志沖縄及び北方対策担当大臣 表敬



11月

- 20日 土木環境委員会 視察・調査(西原町、中城村)
- 26日 第7回沖縄県議会(定例会) 開会(～12月22日)

12月

- 11日 国立沖縄自然史博物館誘致県民会議結成式・記念シンポジウム
- 22日 「米軍人・軍属等に対する綱紀粛正の徹底と事件・事故防止に向けた取組の強化を求める意見書」の要請議員団派遣(同25日)

議員報酬

議長 月額 980,000円

副議長 月額 840,000円

議員 月額 750,000円

知事 月額 1,230,000円

副知事 月額 970,000円

病院事業
管理者 月額 840,000円

教育長
公営企業
管理者 月額 720,000円

議員の報酬は、沖縄県議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例（昭和47年沖縄県条例第42号）に定める額が支給されています。

また、同条例の定めるところにより、公務で移動する際の費用弁償や期末手当（議員報酬月額及びその議員報酬月額に100分の20を乗じて得た額の合計額に100分の165を乗じた額、年2回支給）が別途支給されます。

なお、同条例に定める議員報酬月額は、沖縄県特別職議員報酬等審議会において審議・決定されます。

予算

議会予算（令和8年度当初予算額）

1,470 百万円

（内訳）

1 議会費	
議員報酬	627百万円
議会運営費	255百万円
2 事務局運営費	
職員費	429万円
事務局運営費	159百万円

（参考）令和7年度当初予算額

1,437百万円

1 議会費	
議員報酬	630百万円
議会運営費	245百万円
2 事務局運営費	
職員費	404百万円
事務局運営費	158百万円

職員（条例定数）

43 人



明治12年4月4日 沖縄県 設置

明治42年4月1日 沖縄県二関スル府県制特例ノ件 施行

沖縄県会 明治42年6月28日 初回議会
昭和20年8月14日 消滅

沖縄議会 昭和21年5月23日 初回議会
宮古郡会 昭和21年2月20日 初回議会
八重山支庁議会 昭和21年1月25日 初回議会

八重山郡会 昭和22年2月19日 改称
宮古議会 昭和22年3月21日 改称
八重山議会 昭和22年7月23日 改称

沖縄民政議会 昭和24年10月27日 初回議会
宮古民政議会 昭和25年1月5日 初回議会
八重山民政議会 昭和25年1月15日 初回議会
北部南西諸島民政議会 昭和25年1月26日 初回議会

昭和25年7月10日 各群島知事及び群島議員選挙法（米軍政府布令第19号）公布により住民の直接選挙による議会の実現

沖縄群島議会 昭和25年11月13日 初回議会
宮古群島議会 昭和25年12月18日 初回議会
八重山群島議会 昭和25年11月22日 初回議会
奄美群島議会 昭和26年1月29日 初回議会

琉球臨時中央政府立法院 昭和26年4月1日 発足

琉球政府立法院 昭和27年4月1日 発足



▲ 現在の琉球政府立法院跡地

琉球政府章典（米国民政府布令第68号）の公布により、奄美群島を含む沖縄全域を統合した中央政府である琉球政府の立法機関として設置

立法院の有する立法権は、対内的に適用される全ての立法事項について行使することができることとされている一方で、米国民政府の布告・布令に従うこととされ、さらに高等弁務官が立法の施行を拒否し、又は無効とすることができるなど一定の制約を受ける

沖縄県議会 昭和47年5月15日 設置

沖縄の本土復帰により、日本国憲法及び地方自治法の定めるところによる沖縄県の議事機関として設置



沖縄県議会議事堂

沖縄県那覇市泉崎1丁目2番3号
地上6階 地下2階
敷地面積 8207.18 m²
建築面積 2868.61 m²
平成2年7月16日 着工
平成4年6月30日 竣工

議員居室・会派室
本県では、立法院のながれを引き継ぎ、全ての議員に居室を提供しています。居室・会派室は、議員の日々の活動に役立てられています。

本会議場
全ての議員が出席して本会議を開く場です。議場には、傍聴席を155席ご用意しています。

議長室・副議長室
議長・副議長が日々の公務や要請など来客対応のために使用されます。

委員会室
委員会での審査を行うために使用され、第1～第6委員会室と第7委員会室（5階）、議会運営委員会室（4階）があります。

議会図書室
議員への情報提供の場として、図書室を設けています。なお、一般の方は閲覧のみ利用できます。

沖縄県議会2026 令和8年議会概要

令和8年5月 発行

発行者 沖縄県議会事務局

沖縄県那覇市泉崎1丁目2番3号